PAT-NO:

JP354070192A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 54070192 A

TITLE:

APPARATUS FOR FOLDING AND STICKING SAMPLES

PUBN-DATE:

June 5, 1979

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

YAMAZAKI, MASAYOSHI

ASSIGNEE-INFORMATION:

COUNTRY

TOPPAN PRINTING CO LTD

N/A

APPL-NO:

JP52136498

APPL-DATE:

November 14, 1977

INT-CL (IPC): B65B015/00

US-CL-CURRENT: 493/450

## ABSTRACT:

PURPOSE: To provide an apparatus for folding and sticking samples on a substrate and being capable of producing continuously books of samples, wherein each sample is folded with opposite ends thereof offset with respect to each other and the opposite ends are stuck on the substrate and therefore a series of samples can be felt effectively by one's hand and the book can exhibit good display effect.

CONSTITUTION: A magazine 2 accommodating a plurality of stacked samples 1 is itself vertically movable and can push up the samples 1. When the magazine 2 is lifted a vertically and horizontally movable suction head 4 is lowered to adhere to one end of the sample to suck it up, then the suction head 4 is lifted, and moves the sample horizontally while the sample is folded through a guide plate 26. A suction cup 8 sucks the other end of the sample while it is conveyed by the suction head 4 and the suction cup 8 folds the sample so that opposite ends thereof can offset with respect to each other. The suction head 4 moves to stop at a point C above a substrate 10, releases the sample to be located on the substrate 10 on which adhesive is applied, and is lowered to force the opposite ends of the folded samples to be bonded on the substrate.

COPYRIGHT: (C)1979, JPO&Japio

(B日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭54-70192

⑤Int. Cl.²
B 65 B 15/00

庁内整理番号 **③**公開 昭和54年(1979)6月5日 7153-3E

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

匈サンプル折貼機

@特

願 昭52—136498

②出 願 昭52(1977)11月14日

@発 明 者 山崎正吉

志木市本町4丁目8番4号

⑪出 願 人 凸版印刷株式会社

東京都台東区台東1丁目5番1

号

個代 理 人 弁理士 鈴江武彦

外3名

明 細 曹

1. 発明の名称

サンプル折貼機

## 2. 特許請求の範囲

## 3. 条明の詳細な説明

この発明はサンブル折貼機に係り、 軽にサンブルの折曲 げおよび台紙への貼付けを連続的に

行なうことの可能なサンプル折貼機に関する。 従来の布地等の見本帖は、サンプルを、手で

世来の布地等の見本帖は、サンプルを、手で 触れることの出来ないものが多く、また、手で 触れることのできるものであつても、それらは 単に台紙にサンブルの一端を貼付けただけであ って、指でサンブルを挟んでサンブルの表とと の感触を感じとるものであつた。従って、サン ブルの表の感触を手で効果的に感じとるには、 サンブルを指でつまむか折るかしなければなら なかつた。また、外数上も好ましいものではな

この発明はこのような事情からなされたものであって、サンブルをすらして折曲げ、両端を台紙に貼付けることにより、サンブルの表の感触を効果的に手で感じとることが出来、かつ良好なディスプレイ効果を有する見本帖を連続的に得ることの可能なサンブル折貼機を提供することを目的とする。

この発明によると、多数のサンブルを積重わ て収容しサンブルを上方に押上げまたそれ自体

以下、図面を参照してこの発明のサンプル折 貼機により見本帖を作製する工程について説明 する。

第1 図はこの発明の一実施態様であるサンプルが貼機の概略図である。 見本帖の作製に際しては、まず多数のサンブル 1 を積重わて収容するマガジン 2 は下部に下部エアシリンダー 3 を具備しており、この下部エアーシリンダー 3 によりサンブル 1 は上方に押上げられる。その直

特部周54-- 70192(2)

前に、吸引ヘッド(が上部エアレリンダー5の 駆動により下降し、ガイド板6の位置に避され 吸引ヘッド(はバキュームボンブの作動により、 でおり、このパキュームボンブの作動により、 でおり、このパキュームボンブの作動により、 でおり、このの最上層の一枚の右端をリン でもいる。吸引と同時に上部エアンシングー5が駆動して吸引ヘッド(は上昇する。こ の吸引へッド(は上昇が下でいます。こ の吸引へッド(は上昇がある。 でいまる。 でいる。 でいまる。 でいる。 

次に、折曲けられたサンブルの一端を吸引しつった横万向に移動した吸引へッド 4 は位置 B において停止し、少し下降する。その時パキュームボンブ 9 が作動して、吸引盤 8 はサンブルの折曲げられた他端を吸引し、ここでサンブルの折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ位置が決定される。折曲げ

سر في و

れるとすぐにパキユームポンプタは停止し、吸引盤とサンブルの他端との吸引は解除される。

その後、吸引ヘッド(は更に左横方向に移動し、台紙Iの上の位置 c に至り停止する。 そでで吸引ヘッド(はサンブルを離し、接着剤が強布された台紙Iの上に敷置し、次に下降して折曲げられたサンブルの両端を台紙に圧着せしめる。そして吸引ヘッド(は位置 A まで戻る。

台紙!のはドラム!で全介して送り出され、ロール!とにより所定の個所に接着剤が適布される。なお、台紙!のは既に接着剤が適布され乾燥されたものであつても良い。その場合、ロールクは台紙に水のみを強布すれば良い。ヒートンール性の搭着剤を使用した場合は、ロールクは使用する必要はないが、吸引ヘッドを加熱できるようにしておく必要がある。

このようにして次々と連続的にサンブルが台 紙に貼付けられ、所定枚数のサンブルが貼付け られた台紙はカットされる。その場合、サンブ ルは同一種類でなく多種類が順序よくマガジン 内に積載されているため、一連の種類のサンブルが貼付けられた後、台紙はカットされるのである。

このような工程により作製された見本帖の斜視図を第2図に示す。

以上説明したこの発明のサンブル折貼機によると、サンブルが折曲げられて貼付けられるため表の感触を効果的に手で感じとることが出来。また、良好なディスブレイ効果を有する見本帖を連続的に得ることが可能である。

## 4. 図面の簡単な説明

第1 図はこの発明の一実施態様であるサンブル折貼機の操作を説明する概略図であり、第2 図は第1 図のサンブル折貼機により得られた見本帖の斜視図である。

1…サンブル 2…マガジン

3…下部エアシリンダー

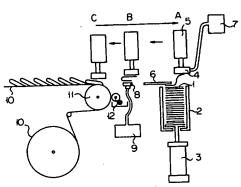
**↓…吸引ヘッド** 

5 …上部エアシリンダー

6 ... ガイド板。

特開昭54-70192(3)

第 1 図



第2図

